

【11月の休館日】
1日(火) 8日(火) 15日(火)
22日(火) 29日(火)
※感染症の拡大防止のため、開館
内容の変更およびイベントを中
止する場合があります。

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-17:30 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

…要申込

◆企画展
「上野焼」
10/5(水)～11/7(月)
10:00-17:30 1階 企画展示室

◆子どもの折り紙教室
11/6(日) 11:00-11:30
1階 ワクワクワ広場
※先着6組、当日10時から受付開始

◆上映会 **大人向け**
「世界で一番しあわせな食堂」
11/12(土) 14:30-16:30
11/19(土) 14:30-16:30
2階 多目的室(各日ともに)
※お一人様1日のみ申込可能・各日先着9名

◆スタッフのおはなし会
11/13(日) 11:00-11:30
11/20(日) 11:00-11:30
11/27(日) 11:00-11:30

◆上映会 **子ども向け**
「ふしぎ駄菓子屋銭天堂1巻」
11/26(土) 14:30-15:20
2階 多目的室 ※定員先着9名

館内は必ずマスク着用のご理解・
ご協力をよろしくお願いいたします。



展示会開催

展示「光芳教室作品展」と「キラキラアート展」

PICK UP

●書道展「光芳教室作品展」 ●直方特別支援学校「キラキラアート展」
日にち▶ 11月12日(土)～ 日にち▶ 11月23日(水)～
11月13日(日) 11月28日(月)
(13日は16時終了) 場所▶ 1階 企画展示室、
場所▶ 1階 ワクワクワ広場 ワクワクワ広場

室町時代からある正月飾りを作ろう!

お正月の定番「羽子板」づくり

レーザーカッターで切った羽子板に、
好きな色を塗って羽子板を作ります。

※各回2組限定(1組5人まで)
(小学生未満は保護者同伴)
事前申込みが必要

日にち▶ 11月20日(日)
11月27日(日)

時間▶ ① 13時30分～
② 14時30分～
③ 15時30分～

場所▶ 1階 ものづくりラボ
参加費▶ 100円(1個作製分)
1組5個まで

ふくちのちのグッズが当たる!

読書週間イベント「ふくちのちグッズくじ」

10月2日(日)～11月27日(日)の期間に開催される「スタッフのおはなし会」
「子ども向け上映会」「子どもの折り紙教室」に参加すると、ふくちのちのグ
ズが当たるガチャガチャを1回まわせます。グッズがなくなり次第終了です。

翌月のイベントを少しだけ紹介!

来月のふくちのちは…!?

●大人向け上映会「ロイヤル・ナイト」「ジュディ 虹の彼方に」と子ども向け
上映会「サンタ・カンパニークリスマスの秘密」を予定。どうぞお楽しみに!
※内容は変更になる場合もあります。詳しくはお問い合わせください。

NEXT MONTH
INFORMATION

新着本



絵本で学ぶSDGs
絵本でSDGs推進協会/編(平凡社)

新! 店長がバカすぎて
早見和真/著(角川春樹事務所)



師匠!いらしたんですか
飯尾和樹/著(パルコエンタテインメント事業部)

60歳からの疲れない家事
本間朝子/著(青春出版社)



ディズニープリンセス
幸せをつかむマナー
舘内えみ/監修(KADOKAWA)

からっぽのにくまん
まつながもえ/著(白泉社)



ごろんずっしりさつまいも
いわさゆうこ/さく(童心社)

ねずみさんのパンツ
tupera tupera/作(プロンズ新社)

福智の風 編集後記

▶先日帰省していた姉を見送りに福岡空港に行った際、
コロナ禍とは思えない人ごみに驚きましたが、翌日から「全
国旅行再開」と聞いて納得。新婚旅行以来海外に行けて
いませんが、子育てが一段落したら海外旅行に行くのが
私の密かな望み。そのころには日本経済が持ち直して、
海外旅行が贅沢ではなくなっていますように(持丸)

▶自然災害や就職、合コンなど事前準備は大切です。「人
生会議」も同じで、前もって話し合うことで、いざという時の
医療やケアをスムーズに進められます。中々、本人も家族や
大切な人も病気になるから…など考えたくないことかもしれ
ません。私自身、親もまだまだ元気なので考えなかったですが、
一人っ子なので今後しっかりと考えたいと思いました。(世良)



DATE: Nov.2022
NO: 051

●西福寺で行われた女相撲

女相撲



写真は昭和30(1955)年に西福寺(伊方・後谷)で行われた女相撲
の写真です。詳しいことはわかりませんが、現在の糸島市(旧
二丈町のあたり)では五穀豊稔を願い、佐賀県伊万里市波多津
町では大漁感謝と祈願の神前奉納行事のように、何かを願っ
て行われたのかもしれない。

落の臺句会
虫の夜や読まれもせず本の嵩 大井 良治
色づけば自と知らるからす瓜 落合 末太
風一人秋の四阿一步の忌 木村 誠一
草の露我が生涯もかくの如 藤井耿之介
かくれんぼ巨大迷路の秋桜 宮崎富美子
海の色わしずかみして初秋刀魚 高津 澄子
秋時雨文字もおぼろに句狂の碑 山本ひろし

はな俳句会
落ちてゆく眠りの中の虫の声 馬郡 京子
秋団扇聞きしままに眠りをり 藤本 鈴子
夕焼けに明日の仕事嫌を研ぐ 山本ヨシ子
鈴虫の声の優雅を楽しめり 豊田 保
敬老日老の字嫌ふ歳となり 山田 花子

方城句会
舞殿や 静 色無き風の中 藤井耿之介
台風一過空が深呼吸する 婆ニヤン
香春より吹いてくる風吊し柿 白石 清和
何処で買ったかライト灯して UFO 檜 幽可

四季の歌

心映の投句 俳句・短歌教室の詠歌紹介

互選

はな俳句会

岩井竜童選

鬼杉赤池俳句教室

建部三由紀選

曼珠沙華紅白競ふ古戦場 松岡 萬枝
小鳥来る朝の光を啄みに 西田 真美
女王を悼む国葬銀河濃し 岩井 童子
和を諭す観音の御手小鳥来る 二宮 正人
レモン噛む酸いも甘きも恋の味 桂 啓子
小鳥来て留守居の庭の華やぎぬ 清原サヨ子
蜻蛉の好きな石あり空のあり 小野 美幸
末枯の老の身細く生き抜かむ 倉石嘉代子
名利の刻の大鐘鳥来る 選者 吟